

## ヒューマンウェア博士課程プログラム平成 26 年度第七回企画運営委員会議事概要

【日時】 2014 年 12 月 4 日（木曜）12 時から 13 時

【場所】 情報科学 A 棟 308 室

【出席（敬称略）】 西尾（委員長、情）、井上（情）、清水（情）、尾上（情）、細田耕（基）、村田（情）、四方（情）、増澤（情）、藤原（情）、谷田（情）、難波（生）、平岡（生）、藤田（生）、八木健（生）、細田一（情）、石井（生）、中村（基）田中（生）

【欠席（敬称略）】 若宮（情）、松岡(サイバー)、柳田(生)、大澤（生）、近藤（生）、石黒（基）、宮崎（基）、中野（生）、

【陪席（敬称略）】 住吉（情）、山西（情）、深井（情/部門事務）、磯田（情/部門事務）、谷川（情/部門事務）、岡本(情/部門事務)

【陪席欠席（敬称略）】 佐々木（未/室長）、岸本（未/室長補佐）、佐々木（未/学務企画）、二瓶（未/総務）、堀之内（未/履修生支援）、森田(生/部門事務)、

### 配布資料

別添のとおり

### 議題

#### (1) 教務委員会

- 実施中、実施予定の各教務活動について報告があった。

#### (2) 選抜委員会

- 12 月 1 日 Pre-QE の実施の結果、選抜委員会では 20 名全員合格としたい旨、選報告があり、全員を合格とした。合格者は奨励金を 20 万円とすることを決定した。

#### (3) 海外連携委員会

- 学生海外派遣の安全管理について 3 年次以降派遣が多くなるので合理的な方法を検討する旨報告があった。
- 学生海外派遣時の事故などの主催者側の責任をカバーする保険料金を本年度から本プログラム運営費交付金から支出するように未来事務から要請のあった件について、他のプログラムとコーディネータ会議などで情報交換することとした。

#### (4) 産学連携委員会（資料なし）

- 11 月 21 日シンポジウム前（午前中）開催の産学連携連絡協議会を実施した旨、報告があった。
- 連絡協議会でプログラム終了後、学生の経済的サポートを企業と一体化して進める仕組みについて、実質的な共同研究を、HWIP を窓口として学生を巻き込んで行うことの可能性について村田委員長より紹介があり、議論した。継続審議とす

る。

(5) 広報委員会

- 11月21日開催のシンポジウムの実施報告があった。
- 入試説明会（各研究科）について。教員向けは、各研究科の教授会、教員会議などで案内を行っていただく日程の報告があった。

その他

- 1) 生命機能研究科で行ってきた学生主催若手合宿研究交流会の3研究科拡張について、融合領域にテーマを広げ、3研究科が一体となって実施する案が提案された。HWIPからの予算額はそのままだ、3研究科の活動として履修生以外の学生の参加を呼びかけていくことを提案された。議論の結果、原案通り来年度から拡張していただくこととした。
- 2) 12月3日(水) 学術振興会 PO 現地訪問について。情報科学研究科の産学連携 OACIS と並列して行った。西尾コーディネータより11月21日シンポジウムともども参加、ご協力に対しお礼があった。
- 3) 大阪大学で博士前期課程学生についても RA を採用することが可能になったと報告があった。今後、学生の経済的支援に柔軟に使っていくこととした。

1月は休会の予定（集まる必要が出ましたらご連絡します）

次回は2月5日(木) 12:00-13:00 開催予定